

平成19年度の地産地消の取組み

プログラム名	事項名	実施内容等	予 算 (単位：千円)	担当グループ	
県庁実践プログラム	物品調達等における地産地消の推進	地産地消PRのため、各種記念品等において地場産品を使用	-	各部局 各地方振興局	
		地産地消PRを兼ねた職員名刺等の使用	-		
		会議、イベントにおける飲食物等について県産品を使用	-		
		県有施設における食堂食材の県産品等の利用拡大	-		
		職員が率先して県産品等を購入・利用及びPR	-		
		その他物品調達における県産品の利用 [主な利用内容] ・しゃくなげ大使事業、ふくしまふれあい懇談会事業 ・納税表彰事業 ・百歳高齢者知事賀寿事業	-		
		他	-		
		県立社会福祉施設における給食食材の県産食材利用拡大	-		保健福祉部
		県立病院における給食食材の県産品等の利用拡大 ・「県立病院給食における地元農産物利用状況調査」の実施	-		病院局 管理G
		福島県庁消費組合における県産品の利用促進 ・県内生産者団体とのタイアップによる県産野菜、県産水産品、県産果物等の斡旋 ・各支部売店推薦による地域の名産品の組合員への斡旋 ・各支部売店における地域生産者団体とのタイアップによる「野菜市」の実施 ・県庁食堂における県産米の使用 ・県庁食堂における副食材料の県産品優先利用 ・ふくしま会館のレストランでの県産品及び県産食材を利用した追加特別メニュー	-		総務部 福利厚生G
「うつくしまエコイベントマニュアル」に基づく「うつくしまエコイベント」の認定 ・マニュアルの中で、イベントの開催にあたり使用する資材や物品等はできるだけ地域で生産されたものを調達するよう心がける。	-	生活環境部 環境活動推進G			
うつくしま新商品認定・販路開拓支援事業 ・新規性・独自性の高い優れた商品を生産する県内中小企業等を認定し、販路開拓等のソフト支援を行うことにより、福島県発の新商品の普及を促進する。	3,465	商工労働部 産業創出G			
公共施設等への県産材利用の推進	県有施設（建築物）における県産資材等の利用 ・県産木材、県産石材等を利用した県有施設の計画・設計 ・「県有施設の木造化、木質化の推進に関する指針」に基づく県産木材等の利用拡大 [主な事業] 県営住宅建設事業 会津学鳳高等学校・中学校校舎整備工事 国立公園等施設整備事業 会津若松警察署 庁舎大規模改修事業 いわき中央警察署 庁舎大規模改修事業 交番・駐在所改築等事業（3箇所）	各種公共工事（土木工事）における県産木材、県産石材等の利用 ・河川工事の伝統的工法、木道整備等における県産木材等の利用 ・基礎捨石・護岸工・路盤工等における県産石材の利用 ・木製デリネーター（視線誘導標）への県産材の採用 ・林道開設事業における間伐材利用工種の導入（法面保護工、デリネーター、ウッドカーブに県産間伐材を利用） ・治山事業への県産材の積極的利用 治山ダム等の型枠工、山腹工等への県産間伐材を使用	-	土木部 建設指導G 営繕G  警察本部 会計課	
			土木部 土木企画G  道路企画G 農林水産部 林道整備G 治山対策G		
			5,000	農林水産部 県産材特産G	
			4,600		
			「ほっと」スペース創出事業 ・県管理施設等において、間伐材製品及び資材の提供を行い、県民が木材とふれあう場を創出		

プログラム名	事項名	実施内容等	予 算 (単位：千円)	担当グループ
	公共事業等における県内企業の受注機会の確保	県が発注する公共事業等における県内企業の受注機会の確保		各部局
地域産品利用 支援プログラム	県産農林水産物の消費拡大 (全般)	【重点・継続】県産食品の安全推進事業 ・食品安全110番の運営や消費者・生産者・食品事業者との間の意見交換により相互理解を図るとともに、生産者や小学生を対象に食の安全についての学習機会を提供する。	2,202	保健福祉部 食品安全G
		養護老人ホーム等における給食食材での地元産や県産食材の消費拡大	-	保健福祉部
		保健医療福祉施設に対する県産食材の利用呼びかけ	-	
		保育所での食育に関する情報提供等	-	
		県農業総合センター農業短期大学校で県産農産物を使用した農産物加工研修を開催 ・農産加工品目別研修(小麦5月、惣菜6月、米6・7月(2回)、果樹8月) ・研究開発技術提供研修(果樹9・11月、小麦10月、その他農産物3月)	440	農林水産部 普及教育G
		県農業総合センター農業短期大学校での生産物直売会の実施 ・校内に直売所を開設し、学校で生産した農産物を販売する。	-	
		県農業総合センターで県産農産物を利用した加工品の開発研究 ・県産農産物の付加価値を高めるため、新しい加工商品開発のための技術研究を行う。	1,904	農林水産部 研究開発G
		JAS法に基づく食品表示の適正表示(食品表示適正化推進事業による) ・食品表示ウォッチャー設置 ・食品表示研修会開催 ・食品販売業者への適正表示指導	2,076	農林水産部 農産物安全G
		うつくしま農産物安全安心推進事業(特別栽培農産物認証制度研修会) ・特別栽培に関する事例を紹介し、制度の周知を図る。	253	
		うつくしま有機農産物PR事業 ・有機農産物に関する制度を周知するため、有機農産物PRシンポジウムを開催する。 ・環境と共生する農業を全県的に拡大し、有機農産物の販路を拡大するため、有機農産物生産者と消費者の絆づくり交流会を実施し、PRを図る。	993	
トレーサビリティ機能アップ支援事業 ・安全・安心な農産物の生産とトレーサビリティシステムの普及を拡大する。農産物安全確保のためのGAPを推進する。	19,655			
農産物安全確保GAP推進事業 ・農産物安全確保のためのGAPを推進するため、研修会を開催する。	2,770			

プログラム名	事項名	実施内容等	予算 (単位：千円)	担当グループ
		<p>うつくしま農林水産物地産地消推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実需者等へ県産農林水産物及び農産物加工品の利用を促進するため、PR事業を実施する。</li> <li>・業務・加工向けの県産青果物の利用を拡大するため、卸売市場がコーディネーターとなり実需者へ安定供給するための産地育成支援や実需者と生産者のニーズマッチ等を行う。</li> <li>・県産農林水産物を積極的に利用し、PRする消費者、実需者等を募集し、うつくしま農林水産ファンクラブ会員として登録する。また、会員へ県産農林水産物に関する情報提供、生産者との交流会を行う。</li> <li>・若年層の地産地消や健全な食生活の推進と伝統料理の継承を目的に、高校生及び農林漁業者を対象にした食彩ふくしま弁当チャレンジコンテストを実施。また、食品事業者の協力を得て商品化し販売する。</li> <li>・学校給食における地域農産物等の利用を促進するため、県がコーディネーターとなって、生産者と学校給食関係者等のニーズマッチングを実施するとともに、成果発表会を行う。</li> <li>・福島県「ごはんの日」応援店推進事業の実施</li> </ul>	6,104	農林水産部 流通消費G
		<p>農業・食品産業連携活性化事業（農業・食品産業連携活性化推進事業を含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業・食品産業連携地方協議会の開催、新商品に使用する農産物生産実証ほの設置、加工品の試作</li> </ul>	3,479	農林水産部 流通消費G
		<p>おいしく食べて健康づくり推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エゴマ、ヤーコンの消費拡大を図るため、県内4方部の量販店においてキャンペーンを実施する。</li> <li>・県民の健康増進と農産物の持つ健康機能性に関する知識を深めるため、県産農産物健康フェアを開催する。</li> </ul>	2,646	農林水産部 園芸振興G
		<p>学校給食における取組みの普及</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食における地場産物活用状況等調査の実施</li> </ul>	-	教育庁 健康教育G
		<p>【重点・新規】未来へつなぐ食育推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食育の重要性について認識を高めるため「食と健康を考える集い」を開催する他、小学生の親子を対象にした食育体験ツアー等を実施する。</li> </ul>	2,379	
		<p>食育推進体制整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食育推進の体制の整備を図るため、食育の中核となる栄養教諭の研修や各学校の食育担当者の研修等を実施する。</li> </ul>	2,492	
		<p>建設業者の中山間地域農業進出支援研究事業</p> <p>建設業者等が県北あぶくま地域への農業進出する際の支援及び研究を行う。</p>	3,338	県北地方振興局
		<p>地場産品振興支援事業（出先機関連携事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地場産品の振興や地域の活性化を図るため、特産品の研究・開発・PR、特産品販売（直売所開催）の支援を行う。</li> </ul>	5,112	県中地方振興局
	(米)	<p>水稲育種事業（オリジナル品種開発導入事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐冷性及び耐病性に優れた本県独自の良質・良食味米及び酒米の育成を行う。</li> </ul>	5,071	農林水産部 研究開発G
		<p>「みんなで食べよう福島米」推進事業（米消費拡大推進連絡会議事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米飯給食拡大推進ポスターコンクールの実施</li> <li>・地場産品を活用した献立カードの作成（(財)福島県学校給食会への委託）</li> <li>・米飯学校給食推進のための出前講座を県内6カ所で開催（(社)福島県栄養士会へ委託）</li> </ul>	2,775	農林水産部 流通消費G
		<p>「元気な子」米飯給食拡大事業（福島米学校給食導入拡大事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米飯学校給食の一部経費助成</li> </ul>	29,162	
	(麦・大豆)	<p>県産そば優良系統育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会津地域の優良なそばの在来系統を収集し、純系分離を行い、付加価値の高い優良系統を選抜・育成する。</li> </ul>	499	農林水産部 研究開発G

プログラム名	事項名	実施内容等	予 算 (単位：千円)	担当グループ
	(青果物)	ふくしまの大豆緊急拡大促進事業 ・加工業者に対して、県産大豆のサンプル提供及び福島県産大豆使用ロゴマークの活用を推進し、県産大豆の需要拡大を図る。また、推進セミナー等開催及び県産大豆のPR活動を実施する(大豆作担い手支援事業)。 ・実需者の求める大豆生産を拡大するため、生産者と実需者が連携して品種や品質、生産物の加工適性などについて検討する(ふくしまの大豆丸ごと産地育成強化事業)。	1,633	農林水産部 水田畑作G
		野菜・花き育種事業(オリジナル品種開発導入事業) ・本県の環境条件や消費者ニーズ等に対応した高品質・多収・良食味・耐病性等に優れた野菜花きの新品種開発を行う。	3,063	農林水産部 研究開発G
		果樹育種事業(オリジナル品種開発導入事業) 本県の環境条件や消費者ニーズ等に対応した高品質・多収・良食味・耐病性等に優れた果樹の新品種開発を行う。	6,800	
	(畜産物)	うつくしま花と緑の普及推進事業(ふくしまフラワーフェスティバル) ・県産花きおよび花き産地「ふくしま」をPRするとともに、「花と緑のある生活」をより身近にするための普及・PRを行い、県産花きの消費拡大を図る。	1,053	農林水産部 園芸振興G
		「福島牛」等流通・販売活性化対策事業 ・県内における福島牛の情報提供や販売体制充実対策への支援	1,400	農林水産部 畜産振興G
		新時代「福島牛」優良子牛県内保留事業 ・県内肥育基盤強化のため、県有種雄牛の生子を県に保留するとともに、その肥育技術体系を確立する。	3,780	
		うつくしまエゴマ豚生産基盤強化緊急対策事業 ・うつくしまエゴマ豚の生産拡大のため、生産農家に対し、LW母豚の貸付等を実施する。	1,000	
		ふくしま地鶏流通活性化事業 ・「会津地鶏」や「ふくしま赤しゃも」の生産基盤の強化及び流通改善対策の推進	40,172	
		学校給食用牛乳の供給への支援 ・県内小・中学校等に対する給食用牛乳の計画的かつ効率的な供給	-	
		牛乳・乳製品消費拡大対策事業 ・ミルクフェア2007における福島県産牛乳・乳製品の普及	-	
	(特用林産物)	きのご類新産地育成推進事業 ・新たに開発した県オリジナル品種の産地化を促進するとともに、消費者へのPRを行う。	4,482	農林水産部 県産材特産G
		安全・安心きのご栽培の取り組み ・「福島県安心きのご栽培マニュアル」の普及推進	-	
	(木材)	ウッドルネッサンス啓発推進事業 ・県産木材製品、木材住宅等を消費者に広くPRするため、総合展示会「ふくしま木材フェア」を開催する	590	農林水産部 県産材特産G
		間伐材搬出支援事業 ・間伐材の利用促進のため、間伐材の搬出に必要な林内作業路の開設や原木市場等への運搬を支援	66,000	
		ペレットストーブ利用推進事業 ・間伐材等の利用促進のため、個人、民間事業者等がペレットストーブを導入する場合に補助金を交付し、県産ペレットの利用拡大を図る。	2,500	
		ふくしま県産木材供給システム整備事業 ・県産木材を利用した建築等に関するセミナーの開催	655	
		木の香るふくしまの家づくり促進事業 ・県産木材を利用した良質な住宅建築を支援	2,440	
		ふくしまの棟梁コンクール ・木造建築物の施工に携わる技能者として卓越した技能を持ち、優れた木造建築物を建設するとともに、後進の指導・育成に努力している棟梁や親方を表彰する。	887	土木部 建築指導G

プログラム名	事項名	実施内容等	予 算 (単位：千円)	担当グループ
		福島県優良木造住宅建設推進事業 ・木のぬくもりフェア 木材フェアにおいて、在来軸組構法による木造住宅の実物大模型を展示し、優良な木造住宅の普及促進や伝統技能の広報等を実施 ・優良木造住宅ストック形成支援事業 県産木材のほか、県産建築資材の利用促進を図るため、木造住宅工事の仕様書を作成する。また、一定以上の県産建築資材を利用した住宅へ補助金を交付する。	3,810	
		森林の恵み活用支援事業（出先機関連携事業） ・切捨間伐等により伐採された材について、森林所有者等関係者による検討会を組織し、地域内における需要見込み等からその活用について検討する。 ・施設整備・モニター事業 森林バイオマス利用システムの構築を図るため、公共施設にペレットストーブを設置し、普及啓発を行う。 ・環境保全啓発事業 地域住民を対象とした普及啓発活動を実施し、循環型社会システムについての理解促進を図る。 ・地域の宝活用事業 森林を含めた「地域の宝」を発掘し、広報資材等の製作や周辺環境の整備を行う。	7,016	県中地方振興局
	(水産物)	おらが浜自慢料理活用事業 ・市町村や漁業関係者が実施する浜自慢料理を題材とした料理教室を支援	90	農林水産部 水産G
		水産物学校給食推進事業 ・浜通り地域及び浜通りに隣接する市町村の小中学校で実施する地元水産物（ホッキガイ、コウナゴ、サケ、カレイ等）を使った学校給食事業を支援	1,674	
	地場産品・地元工業製品等の利用推進	うつくしま、エコ・リサイクル製品認定事業 ・主として県内から排出された廃棄物等を利用して製造された優良な製品を「うつくしま、エコ・リサイクル製品」として認定し、廃棄物等の有効利用とリサイクル産業の育成を図る。	1,488	生活環境部 循環型社会推進G
		エコ・リサイクル製品等使用拡大支援事業 ・主として県内から排出された廃棄物等を利用して製造され、優良な製品として認定した「うつくしま、エコ・リサイクル製品」を始めとした環境にやさしい製品を広く県民、事業者等に周知するとともに、それらの製品の生産者・販売者と消費者の相互交流の場を提供することなどにより製品の使用拡大を図る。	6,992	
		授産振興対策事業 ・授産施設や小規模作業所の製品を地域において展示・PRする機会を確保、拡大する。	5,860	保健福祉部 障がい者支援G
		【重点・継続】地域ビジネス創出支援事業 ・地域資源を活用した新しい小規模ビジネスの創業を支援し、地域経済の活性化と雇用の創出を図る。	20,000	商工労働部 雇用対策G 産業創出G
		戦略的ものづくり技術移転推進事業 ・ハイテクプラザと他の研究機関や企業等との連携による研究成果の民間移転の促進	9,258	商工労働部 産業創出G
		【重点・継続】地域連携軸形成事業 ・福島、山形、新潟三県の公設試験研究機関が連携し、地域特産物を活用した機能性食品の開発	29,708	
		試験研究機関ネットワーク事業 ・福島県オリジナル「紫アスパラガス」品種及び機能性強化資材の開発等	4,097	
		ふるさと産品振興事業 ・（財）物産プラザふくしまが行うふるさと産品振興事業（商品開発・育成や販路拡大の支援など）への補助を行う。	45,548	商工労働部 県産品振興グループ
		伝統的工芸品等産業活性化支援事業 ・うつくしま工芸品フェア 07を通し、本県の伝統的工芸品をPRする。	7,123	

プログラム名	事項名	実施内容等	予算 (単位：千円)	担当グループ
		うつくしまものづくり推進事業 ・「ものづくりフェスタ」の開催や「技能五輪全国大会」への選手派遣など、若者が広くものづくりに接する機会を提供し、技術・技能の継承を図る。また、Web site上の「福島県の職業能力開発」等における情報発信等を通じて「うつくしいものづくり」の理念の普及を図る。	27,679	商工労働部 技能振興 G
		うつくしまものづくり大賞事業 ・「うつくしまものづくり大賞」顕彰制度を通じて、「うつくしいものづくり」の理念に基づく製品開発を促進するとともに、売れるものづくりの推進を図る。	2,576	
		“ひがししらかわ”元気づくり支援事業（出先機関連携事業） “地域の魅力再発見・地域の魅力発信”系列事業 ・“ひがししらかわ”広域ネットワーク事業 情報の収集・発信 ・地域資源の掘り起こし事業 伝統食等生かした特産品開発、「ひがししらかわの食」普及等 ・農と商を結ぶ高校生と商店街のとときめき・まちづくり事業 空店舗を利用した農産物等の直売	10,784	県南地方振興局
		ふるさと産業総合ネットワーク化支援事業（出先機関連携事業） ・直売所・加工所ネットワーク組織の活動を支援するとともに、生産者と旅館・民宿等とのマッチング等を支援し、地産地消による地場産品の販路拡大を目指す。	1,150	南会津地方振興局
		あぶくまロマンチック街道地域活性化支援事業による支援 ・あぶくまロマンチック街道地域活性化支援事業により、過疎・中山間地域の産業活性化を支援する。 新たな特産品の開発、直売・産直ロードづくり 等	7,238	相双地方振興局
		バイオマスエネルギー利用促進モデル事業（出先機関連携事業） ・緑の応援隊受入れコンセンサス形成事業 未利用森林資源活用のネックとなっている林内から土場までのポランティア活用による搬出を実施する。 ・木質バイオマスエネルギー利活用促進啓発事業 いわき市内の県有施設10か所にストーブを集中して設置し、普及啓発を行うとともに、ペレットストーブモニターの発表会を兼ねたシンポジウムを開催し、バイオマスエネルギーの普及促進を図る。 ・いわき菜の花プロジェクト 地域の遊休農地、遊休施設を利用し、菜種を栽培し、種子・油粕などすべてを利用し、地域でのエネルギー自給率を高める。また、バイオプロセス技術を利用して新しい製品開発を行い、パイオベンチャーの創出を目指す。	4,700	いわき地方振興局
観光交流資源活用プログラム	県内観光・レクリエーションの推奨	相双地域広域観光拠点整備事業 ・相双地域の観光拠点整備	110,033	企画調整部 エネルギーG
		相双地域資源活性化事業 ・相双地域の多様な交流を促進するための拠点整備	117,733	
		新「歳時記の郷・奥会津」活性化事業 ・美しい環境保全事業 ・広域交流・観光PR事業 ・自然・文化の大回廊整備事業	109,743	企画調整部 地域振興 G
		【重点・継続】自然体験活動推進モデル事業 ・本県の豊かな自然環境を活用した自然体験活動の実践、観光の推進による中山間地域の振興を図るため、自然や歴史・文化等に関する知識や解説技術を有する人材を養成するエコツーリズムリーダー研修会を開催する。	1,584	生活環境部 自然保護 G
		ふくしまグリーン・ツーリズム推進事業（グリーン・ツーリズムコーディネーター研修） ・グリーン・ツーリズム推進の地域リーダーとなる人材育成のため、グリーン・ツーリズムコーディネーター研修を実施する。	4,394	農林水産部 農山村整備 G
		農林漁業体験民宿開設推進事業 ・農林漁業体験民宿の開設推進および開設者の資質向上を図るため、啓発活動や研修会等を実施する。 パンフレット・開設のてびきの作成、研修会の開催 開設資金の利子補給	880	農林水産部 農山村整備 G

プログラム名	事項名	実施内容等	予 算 (単位：千円)	担当グループ
		ふれあい観光交流促進事業 ・観光ガイドの団体等で構成する「福島県ツーリズムガイド連絡協議会」が実施するガイドの資質向上のため、研修及び認定試験の実施に対する助成や、ツーリズムガイドに体験観光コースの企画化を進めながら体験観光の販売促進を図る。 ・小中高校や旅行業者に対し、メールマガジンにより教育旅行の情報を提供するとともに、教育旅行サポートプログラムの増刷を行い、各学校等に配布して誘致を図る。	3,778	商工労働部 観光グループ
		【重点・継続】教育旅行誘致戦略事業 ・平成17年度に再構築した教育旅行素材を体験プログラムとして体系化し、更なる教育旅行誘致を図るため、受入れ整備を行うとともに認知度アップのキャラバンや首都圏等の教育旅行企画担当者招待を実施する。	3,256	
		「地域の宝」夢実現プロジェクト ・「地域の宝」を活用した観光振興、誘客を図るため、「地域の宝」の発掘や旅行商品化に向けた取組に対し、アドバイザー派遣等の支援を行う。	5,428	
		【重点・新規】国際教育旅行等誘致強化事業 ・本県のバラエティーに富んだ教育旅行データ素材の中から、訪日教育旅行に適したプログラムを提案し、中国、韓国、台湾からの修学旅行誘致を促進するため、教育旅行関係者を招へいし、意見交換会を実施して情報提供を行う。さらに教育旅行受入学校に対して交流経費の一部を助成する。	13,583	
		【重点・継続】うつくしま観光誘客プロモーション事業 ・県、市町村、民間事業者が一体となって、首都圏を主要ターゲットに、旬の情報誌の提供や体験・交流型観光を中心としたPR、旅行商品の企画・提案などの事業を展開している(社)福島県観光連盟への負担金。	22,760	
		「県北あぶくま地域」体験・交流モデル事業 ・県北あぶくま地域の魅力を発信するため、首都圏在住者を対象に、里山文化と農業体験を組み合わせたモニターツアーを実施する。	2,094	県北地方振興局
		県北あぶくま農業応援隊活動支援事業 ・周辺都市部の人間が、県北あぶくま農業応援隊を結成し、協働で農業を実践し、地域間交流を行う。	1,867	
		定住等支援体制整備事業(出先機関連携事業) ・定住等希望者が検討のために現地体験等をすることができる地域の受け皿として、農家民宿の開設を希望する農業者に対する研修会等を実施するほか、受入活動等を実施する団体の設立に向けた調整、支援を行う。 ・PR活動のためのイベントやセミナーへの参加や、田舎暮らし希望者を対象とした交流体験ツアーを実施し、普及啓発に努める。	1,395	県中地方振興局
		“ひがししらかわ”元気づくり支援事業(出先機関連携事業) 都市・農山村交流促進系列事業 ・人材育成事業 里山を活用した野外体験活動の指導者育成等 ・都市交流受入のためのネットワーク作り、遊休農地を活用した都市住民との交流	4,713	県南地方振興局
		みんなの宝「尾瀬」発信事業(出先機関連携事業) ・単独国立公園化の動きもある尾瀬を中心とした南会津の自然を未来世代に引き継ぐため、尾瀬で環境学習を行う県内の小中学校に対し交通費等の一部を助成する。 ・尾瀬に至る国道沿線において景観に配慮した施設整備を行い、南会津を訪れた方々へのもてなしの空間の形成を図る。	13,600	南会津地方振興局
		ふるさと南会津の誇り活用・伝承事業(出先機関連携事業) ・南会津の豊かな森林資源を活用した誘客策の一手法として森林セラピーの可能性を検討するとともに、グリーンツーリズムを推進する。 ・観光客へのもてなしの前段として地域の人々が生活を楽しみ地域に誇りをもてるよう、尾瀬を中心とした自然や伝統文化の伝承に取り組む。	2,015	

プログラム名	事項名	実施内容等	予算 (単位：千円)	担当グループ
		ふるさと南会津、田舎暮らし推進事業（出先機関連携事業） ・町村、NPO、集落、移住者等からなる検討会を立ち上げ、南会津地域での受入体制の整備を図る。また、移住者の体験談等をHP等に掲載し情報発信を行うとともにUIターン希望者が相談できる体制づくりを検討する。	600	
		ふるさと南会津ロケ誘致ネットワークへの支援 ・映像や写真を通じた地域の魅力の再発見や広がりのある観光振興、地域商工業の活性化を目的に展開する。	-	
		浜通り方部観光キャンペーンによる支援 ・浜通り方部観光キャンペーンの継続により、更なる誘客促進を支援する。	-	相双地方振興局
		アクアマリンパークを基点とした情報発信・交流促進事業（出先機関連携事業） ・中山間情報発信基地設置事業 みなと交流館2号棟改修後のオープンに向け、情報発信基地の運営に必要な調査研究及び、農産物や加工品の効果的な販売展開に必要な流通ルート開発等の調査を行う。 ・ふるさと誘致支援ネットワーク構築事業 IWAKIふるさと誘致センター（いわき商工会議所）実施事業への支援を行う。 ・いわきの腕利き事業 生活文化に関するデジタルアーカイブス（動画資料）を作成し、ホームページでの公開などにより交流促進を図る。 ・いわきの森・川・海事業 小学生が地域の生きた環境を知り、地域環境が持つ機能について学ぶための自然環境体験プログラムを活用して、モデル校による実践とその活用を行う。	4,700	いわき地方振興局
		中山間・道ネットワーク調査事業（出先機関連携事業） ・地域振興策の一つとして、点（地区）と線（既存道路等）を有機的に結びつける道路ネットワーク構築によるアクセス改善を行う。平成19年度においてはルート（案）について、道路ネットワークを生かした地域振興を図るためのワークショップを実施する。	2,000	
県内文化施設や空港等を活用した交流の推進		【重点・継続】福島空港貨物集約化推進事業 ・福島空港における航空貨物の集約化を促進するため、荷主企業などに対するPRを強化する。	1,217	企画調整部 空港交流G
		【重点・継続】福島空港就航先誘客拡大事業 ・本県への観光客等の誘客を促進するため、インバウンドチャーター便等就航促進のための支援を実施する。	5,800	
		【重点・一部新規】福島空港利用拡大事業 ・福島空港は、本県の経済、産業、文化等の発展のための重要なインフラであり、空港の利活用促進による本県の振興を究極の目的として、福島空港に係る広報、旅行商品販売の促進、青少年交流等の推進をはじめ、県内、北関東及び国際定期路線の利用促進など福島空港の更なる利用拡大を図るための効果的な事業をきめ細かく実施する。	37,392	
		阿武隈急行線の沿線自治体等で組織する「阿武隈急行沿線開発推進協議会」において、年度当初に当該年度の事業計画を策定し、それに基づき会員が連携して沿線地域の活性化、阿武隈急行の利用促進に努める。	-	生活環境部 生活交通G
		会津線及び会津鬼怒川線の沿線自治体及び近隣自治体等で組織する「会津・野岩鉄道利用促進協議会」において、地域における資源の有効な活用方策等を講じることにより両鉄道の利用促進を図り、もって住民の利便性の向上、地域の活性化に資する。	-	
		福島空港利用者に対する旅券出張交付取扱要件緩和措置 ・福島空港を利用する団体旅行で旅券を取得する場合、旅券出張交付の人数要件を緩和して空港の利用促進を支援する。	-	生活環境部 旅券G
	【重点・継続】男女共生センターネットワーク推進事業 ・男女共生センターについて、男女共同参画社会に向けた実践的活動拠点としての機能を高め、県内の各種団体等を含め、広範なネットワークの構築を目指していく。	3,925	生活環境部 人権男女共生G	

プログラム名	事項名	実施内容等	予算 (単位：千円)	担当グループ
		<p>ポートセールス事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際物流基盤としての小名浜港及び相馬港における海上輸送の利便性を高め、物流効率化を推進し、県内産業の振興に寄与するとともに、港湾における輸送産業の育成を図るため、ポートセールス活動を積極的に推進する。</li> </ul>	7,124	土木部 港湾漁港 G
		<p>ふくしま海洋科学館学習支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学生を対象に、館内学習・出前授業・移動水族館などの学習を支援する。</li> </ul>	-	教育庁 施設運営 G
		<p>【重点・継続】アクアマリン子ども体験館（仮称）整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふくしま海洋科学館の環境教育機能の充実を図るため、幼児や小学校低学年向けの体験展示ゾーンを整備する。</li> </ul>	28,050	
		<p>福島県立博物館体験学習事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先人の生活の知恵や工夫などを実際の資料をとおして体験する。</li> </ul>	1,573	
		<p>地域で育つふくしまの子ども育成支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児と小学生（障がいをもつ児童生徒や不登校児も含む）が親子で実施する自然体験や生活体験、交流体験の場を提供する。</li> </ul>	5,191	教育庁 社会教育 G
		<p>福島県文化財センター白河館体験学習事業（指定管理者実施事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・常時体験型メニュー、実技講座、まほろんイベント、まほろん森の塾、おでかけまほろん</li> </ul>	-	教育庁 文化財 G
		<p>ふるさと文化の再発見事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な文化財を再発見し、地域の文化を未来に継承していくため、近代的手法により造られた建造物等の基礎調査を行う。</li> </ul>	2,341	
		<p>福島空港の利用拡大へ向けた取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎内における空港ダイヤ・各種情報の掲示</li> <li>・管内出先機関やビッグパレット等にPR棚を設置し、各種情報を掲示</li> <li>・「福島空港の利活用を考える会」への参加・協力</li> </ul>	-	県中地方振興局
		<p>福島空港の利用拡大へ向けた取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎内における空港ダイヤ・各種情報の掲示</li> <li>・各種イベント等において、福島空港の利用促進を図るとともに、地産地消のPRを実施</li> </ul>	-	県南地方振興局
		<p>各種イベント等において、福島空港利活用についてのPRを行う。</p>	-	いわき地方振興局
地域商業機能向上プログラム	大型小売店等の地域貢献	<p>特定小売商業施設の地域貢献活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「商業まちづくり推進条例」では特定小売商業施設の設置者に対して地域貢献活動の計画や実施状況の報告を求め、その内容を公表することとしている。県では活動内容等を例示した「地域貢献活動ガイドライン」において、期待する活動内容の1項目として「地産地消の推進」を例示しており、これに基づき特定小売商業施設における地産地消の推進を図る。</li> </ul>	-	商工労働部 商業まちづくり G
		<p>うつくしま農林水産物地産地消推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県産農林水産物販売コーナーを設置する小売店を募集し、うつくしま農林水産ファンクラブ会員として登録する。会員へ県産農林水産物に関する情報提供を行う。</li> </ul>	-	農林水産部 流通消費 G
		<p>小売店が実施する県産食材フェアへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小売店が実施する県産食材フェアにおいて販売する県産農林水産物の取扱い団体等を紹介</li> </ul>	-	
	中心市街地の魅力向上	<p>【重点】賑わいのまちづくり総合支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中心市街地や各地域の商店街活性化を図るために各商店街振興組合等が実施する調査研究・実験事業等のソフト事業を支援する。</li> </ul>	27,277	商工労働部 商業まちづくり G
		<p>【重点・新規】歩いて暮らせるまちづくり促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商業まちづくり推進条例の理念である「持続可能な歩いて暮らせるまちづくり」の実現に向けて、県内主要市において、市や商工団体等とともに、地域の実情に即した交通システムや賑わい創出の社会実験を実施し、その成果等を踏まえながら、「人」中心の新しい時代にふさわしいまちづくりのビジョンを策定し、まちづくりの主体である市町村等に提案する。</li> </ul>	33,642	

プログラム名	事項名	実施内容等	予 算 (単位：千円)	担当グループ
		<p><b>【重点】商店街活性化事業</b>  ・まちづくりのテーマに沿った計画的で魅力ある商店街づくりを促進するため、商店街振興組合等が行う商業拠点施設等の整備に対し補助する。  ・想定されるまちづくりのテーマの一つとして、地域ブランドの認証、県の「ふるさと恵みの店」への指定、「うつくしま農林水産ファンクラブ」への入会等、公的な指定・認定等を受けた産品・店舗を核とした商店街づくりなどがある。</p>	50,147	
		<p><b>活力ある商店街支援事業</b>  ・地域の特色を活かした商店街の活性化を推進するため、商店街振興組合等が行う空店舗対策事業等を支援する。</p>	39,022	
全県的な運動の推進	全県的な運動にするための普及・啓発	愛称「いいもの発見うつくしま」等を活用した、県民により親しみやすい全県的なPRの実施	-	各部局
		地産地消月間のPR ・地産地消推進の気運を高め、生産者、製造業者及び消費者等がより積極的に取り組む機会とするため、各種啓発事業等を行う。	-	各部局 (各地方振興局)
		HP等を活用した地産地消PR情報の発信 ・ホームページにおいて地産地消に関する情報を随時提供し、地産地消に対する県民の理解と主体的な活動を促す。	-	
		食彩ふくしま地産地消推進会議構成団体が実施する各種活動とタイアップした地産地消活動の展開	-	農林水産部 流通消費G他
		ふるさと恵みの店指定事業 ・地産地消に積極的に取り組む物販店・飲食店を「ふるさと恵みの店」に指定し、県産品の利用を促進し、もって物産振興や県内産業の活性化を図る。	1,335	商工労働部 県産品振興グループ
		物産館事業 ・県内の特産品を広く展示、紹介している「観光物産館」において、品揃えの充実、魅力ある売場づくりなど、事業内容を充実させ、県産品の効率的なPR展開により、地産地消を推進する。	22,924	
		地域特性を生かした地域主体の取組みの推進	<p>地産地消推進会議を通じて、関係機関との連携を図り地産地消を推進する。</p> <p>合同庁舎展示スペースにおける地産地消コーナーの充実</p> <p><b>【重点・継続】地域づくり総合支援事業</b>  ・地域づくり団体等が行う地域の特性を生かした地産地消事業について、地域振興に寄与するものとして、各地域の実情を勘案しながら支援を行う。</p>	500,123